



軽費・養護老人ホーム経営セミナー

ー セーフティネットとしての軽費・養護老人ホームに期待される新たな役割について ー

主催：独立行政法人福祉医療機構

〈開催日〉 平成27年 2月 5日（木）

〈会 場〉 毎日新聞ビル・オーバルホール（大阪府大阪市北区梅田）

平成25年12月に厚生労働省の社会保障審議会介護保険部会にて取りまとめられた報告書「介護保険制度の見直しに関する意見」では、軽費老人ホーム及び養護老人ホームについて、低所得高齢者や介護保険制度等では対応が難しい処遇困難な高齢者の生活を支える機能をより一層発揮することや、生活支援に関する高齢者のニーズに適切に応えるために新たな役割や在り方について検討することなどが求められています。

一方、近時社会福祉法人に対する様々な厳しい指摘に対して、国では「社会福祉法人の在り方等に関する検討会」や社会保障審議会福祉部会において、地域における公益的活動の促進など地域貢献の義務化に向けた検討が進められつつあります。

こうしたなか、この度のセミナーでは、軽費・養護老人ホームに関する政策動向などとあわせ、地域における公益的活動の取組みを含め、これからの軽費・養護老人ホームの役割及び可能性について、実践事例も交え、皆様とともに考えて参りたいと思います。

09:30～10:00	受 付 （30分）
10:00～10:10 （10分）	オリエンテーション 開会あいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:10～11:30 （80分）	「軽費・養護老人ホームの現状及び展望について」 〈講師〉 厚生労働省 老健局 高齢者支援課 課長補佐 懸上 忠寿 氏
11:30～11:40 （10分）	「福祉貸付事業の概要について」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 大阪支店 福祉審査課
11:40～12:40	休 憩 （60分） ※ 融資相談コーナー設置
12:40～13:50 （70分）	「地域のなかで、地域をささえる～我が養護老人ホームにおける地域公益活動の取組みについて～」 〈講師〉 全国老施協 養護老人ホーム部会 委員 中山 泰男 氏
13:50～14:00	休 憩 （10分）
14:00～15:10 （70分）	「ふるさとの会の取組み」 〈講師〉 特定非営利活動法人 自立支援センターふるさとの会 代表理事 佐久間 裕章 氏